

愛知東邦大学 数理・データサイエンス教育プログラム 自己点検・評価結果（2024年度実施）

プログラムを構成する授業科目（2023年度開講）の授業評価アンケート結果をもとに2024年度に分析を行った。

自己点検・評価の視点	自己点検・評価の視点
学生アンケート等を通じた学生の内容の理解度	理解度は高かったと分析できる。設問「あなたはこの授業の内容について理解できましたか」の平均は3.89（5段階で評価）であった。また、設問「この授業では、学生が理解しやすいような工夫がなされていたと思いますか」の平均は4.00（5段階で評価）であった。アンケートの自由記述欄には回答数のうち約18%に「分かりやすい」といった旨の記載があった。
学生アンケート等を通じた後輩等他の学生への推奨度	プログラムを構成する授業科目の授業評価アンケートの全設問の平均は3.90（5段階で評価）であった。後輩学生が本プログラムを履修するための判断材料とするうえで、問題のない数値と分析できる。